



菅野くんのスティックブロッコリー



コロナの影響で注文した収穫カゴがなかなか来ないので、コンテナを紐で結び背負って代用しています。



ビタミンCなど栄養も豊富で、直売所でも人気の品。花蕾と茎の両方の食感が楽しめます。



双子ちゃんを育てるためにも、1年を通して安定出荷が出来るよう考えながら作付けをしています。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

★自信をもってお届けが出来るように

就農2年目の菅野君にとって夏は出荷物が多く頑張る季節です。ケールに続き、これから春人参、ズッキーニ、ナス、空心菜と出荷するものが立て続けに増えていきます。その中で今週から収穫がピークに入ったのが、スティックブロッコリーです。

スティックブロッコリーは大きな花蕾を1つ収穫したら終わりの普通のブロッコリーとは違い、次々と出てくる脇芽を収穫していくもの。茎も柔らかめで花蕾とのバランスも良く、色々な料理にも使えますが、塩ゆでするだけでも見栄えも良く充分美味しい野菜です。菅野君も美味しい野菜を作っているのは楽しいようですが、それ以外に、あえてスティックを作っているのには理由があるそうです。

「先輩方のようにまだ安定して出荷が出来る技術があるわけではないので、例えば、1つ収穫する普通のブロッコリーやキャベツとかだと、虫がついたり上手くいかなかったらそれで終わりになっちゃいますよね。でも、次々と出てくるケールとかスティックとかであれば、虫がついていたらそこは捨てれば良いですし、お客様に自信を持ったものを選んで出せます。あと、安定して毎日出荷出来るということも考えて、作付けしたら何回か収穫が出来る品種を選んでいきます」

次々と収穫出来る野菜は、確かに出荷が継続出来るという利点もある一方で、毎日欠かさず収穫をし続けなければならず、天候に左右されやすく手間もかかるという一面もあります。若手としてその手間は惜しまず、まずは安定出荷をし続けてお客様に喜ばれるよう、毎日畑で汗を流しています。

【産地情報】

◎キュウリ、ズッキーニ、ナスなど夏野菜は天候次第で収量が大きく上下することをご理解下さい。